

筑北三村地域自立支援協議会 全体会議事録

第1回 全体会	開催日:令和7年7月4日(金) 時間:13:30~16:30 場所:生坂村やまなみ荘大ホール
参加者 協議会関係者 35 名、一般 2 名	

内容

1. 開会
2. あいさつ(生坂村健康福祉課長 松沢昌志氏)
3. 第1部 令和7年度筑北三村地域自立支援協議会 運営報告
  - ・ 権利擁護部会(部会長 関崎豊氏)
  - ・ 暮らし部会(部会長 竹内綾可氏)
  - ・ 子ども部会(部会員 大塚めぐみ氏)
  - ・ 就労部会(部会長 清水水彩氏)
  - ・ 共生部会(部会長 竹内志のぶ氏)
  - ・ 居住環境整備プロジェクト(プロジェクトリーダー 高野寿美氏)
  - ・ 移動支援プロジェクト(プロジェクトリーダー 市川正氏)
  - ・ マネジメント連絡会／モニタリング検証(連絡会リーダー 小泊実知氏)
  - ・ 筑北三村障がい者基幹相談支援センター(事務局 藤澤房枝)  
(質疑等無し)
4. 第2部 学習会「虐待を防ぐために私たちができること～筑北三村の虐待予防を改めて考える～」講師 金箱翼氏(社会福祉士)  
前半:資料に沿い学習会を行った。  
後半:グループワーク
  - ・ 事例に関する意見交換では、架空の異なる立場(本人のケアマネ、包括職員、通所先職員、家族の相談支援事業所、利用サービス事業者)になり、意見交換等を行った。
  - ・ 「京都伏見介護殺人事件」の動画視聴から、様子見も含めアプローチをしない時に起こりうる可能性や支援者としての日常的な関わりの心得を考える。
  - ・ 被虐待者の介護等の負担感の理解や、支援者がそれぞれの立場でベストを尽くすことなく、例えば事実確認を何度もするリスク等を回避するためにも、役割分担してチームで関わる事が虐待対応として望ましい。  
※アンケート実施 (回収数 23 人、回収率 62.2%)
5. 学習会のまとめ 権利擁護部会長 関崎豊氏
6. 閉会挨拶 筑北村住民福祉課長 宮坂英幸氏